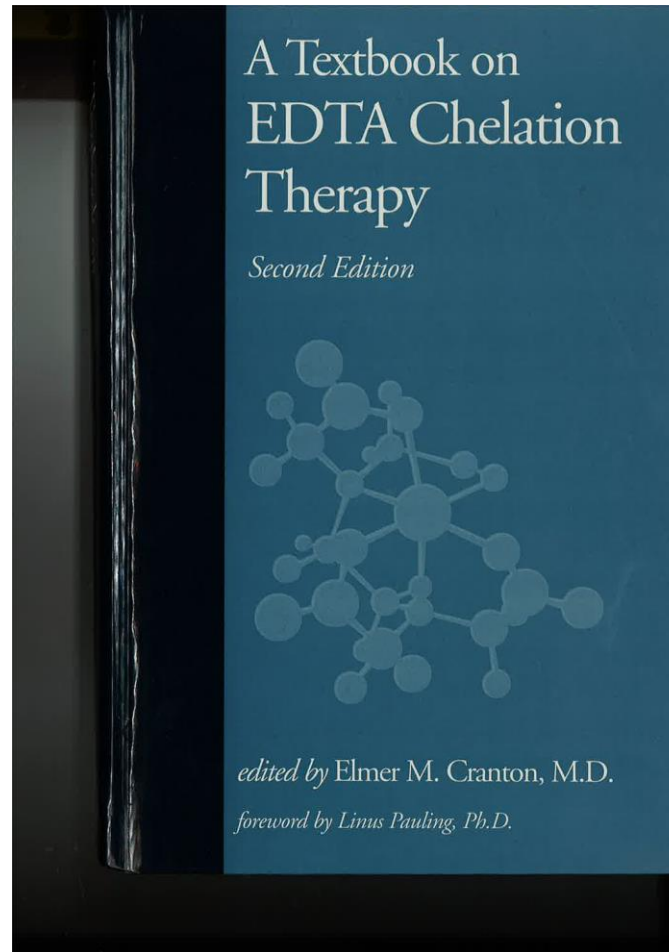


# *CHELATION THERAPY*

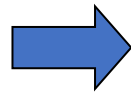
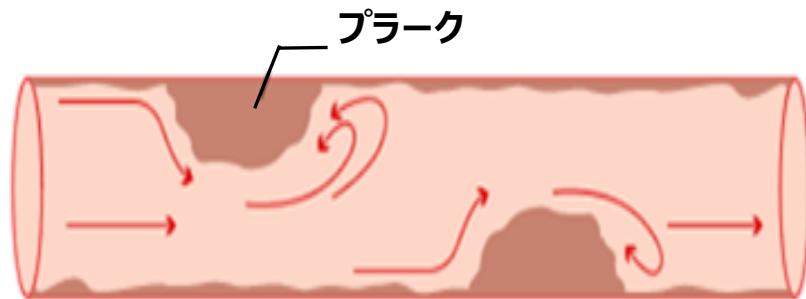
*MASAHIRO TAKASHIMA MD*



# キレーションとは

## 身体に溜まった有害ミネラルと 血管内に形成された**プラーク**を洗い流す治療

● プラークが溜まり血流が悪くなった血管



● プラークが取り除かれて血流が良くなった血管



# EDTA薬理作用

## カルシウム、骨、副甲状腺

大量のカルシウムがキレート化され、血清カルシウム濃度の若干の低下  
これによりPTH産生を促進、血管壁、他の組織中のカルシウムを移動させる  
同時に造骨作用の活性化、骨密度の増加

## 過酸化脂質

脂質の過酸化反応を促進させる銅イオン鉄イオンを結合し  
フリーラジカルによる病変を減少させる

## 抗体産生低下

## コレステロール値低下

など

# キレーションで効果のある疾患

## National Institutes of Healthの見解

- 動脈硬化
- 狭心症
- 重金属中毒
- 乾鱗、皮膚掻痒、強皮症
- 血栓性静脈炎
- パーキンソン病
- 糖尿病、壊疽
- 視力低下、加齢性黄斑変性
- 加齢に伴うしみしわの改善

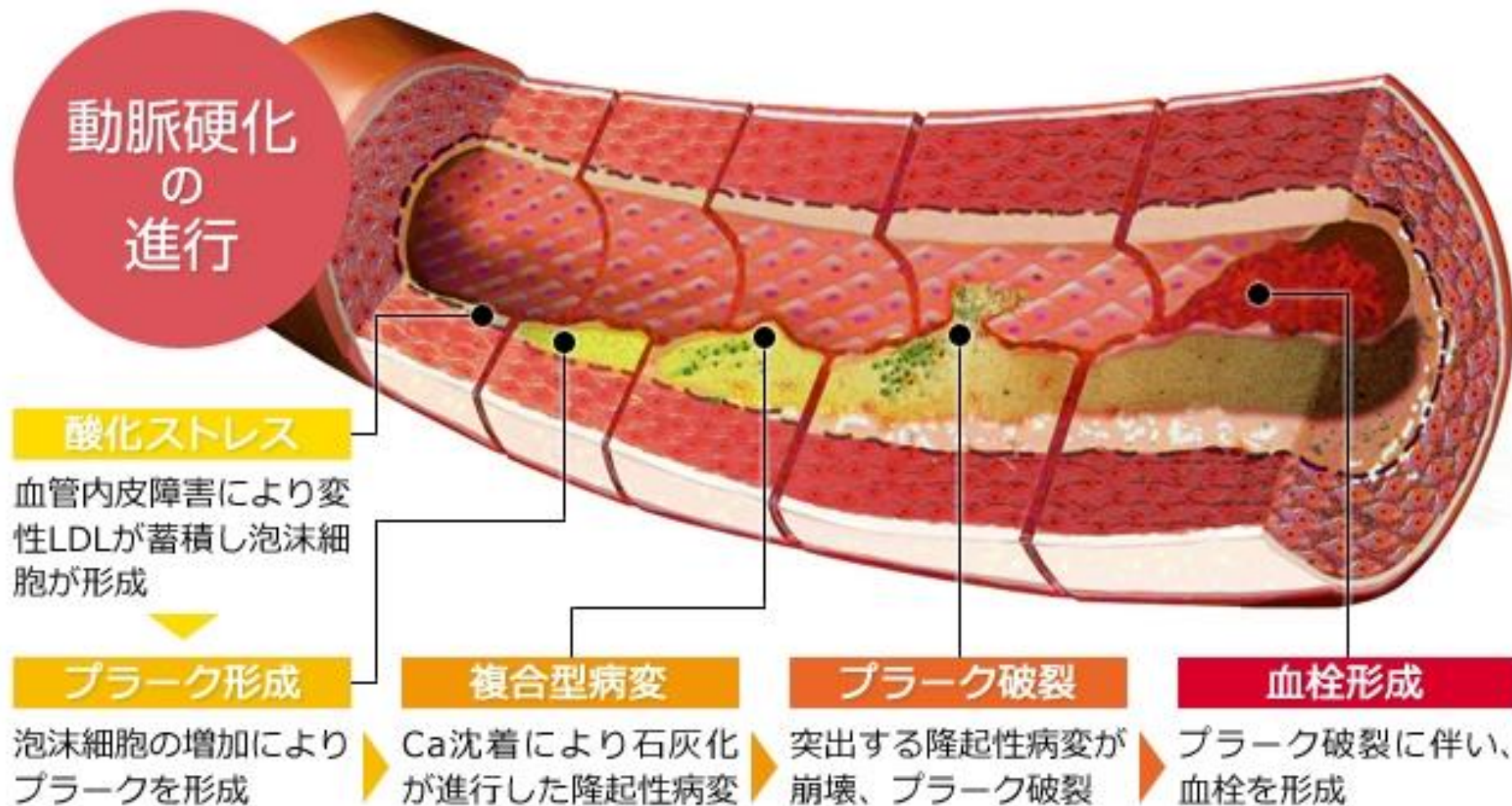
## 血管そうじ（キレーション点滴） “*plaque wash out*”

- **HbA1c：糖尿病を改善する**
- **尿酸値を下げる**
- **動脈硬化指数を下げる**
- **コレステロールを下げる**
- **血圧を下げる**



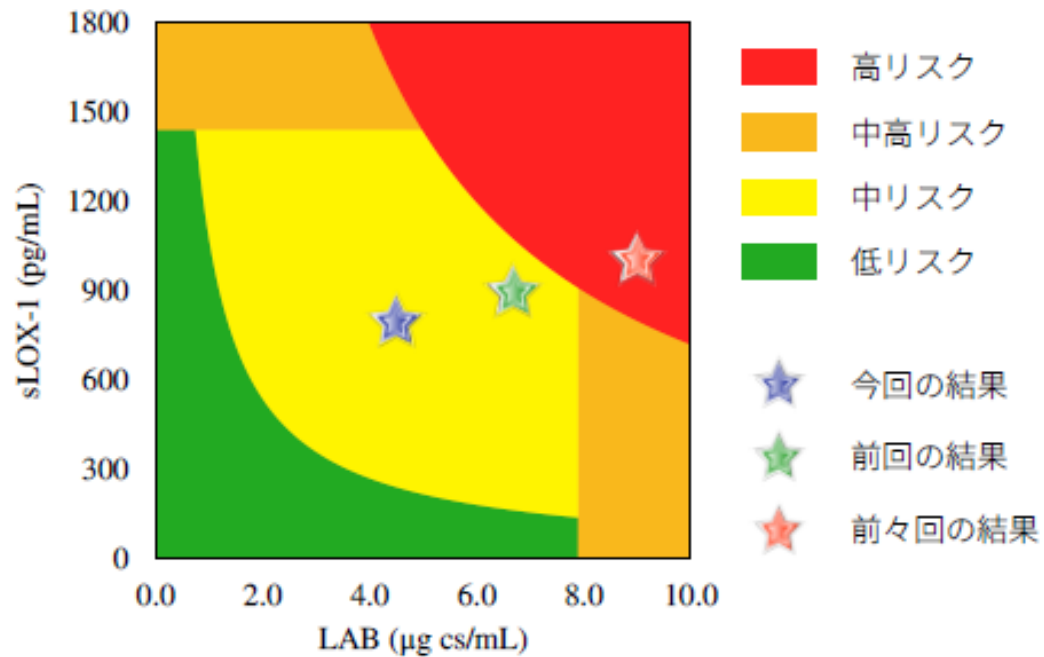
# LOX-index検査とは？

脳梗塞・心筋梗塞の原因となる動脈硬化の進行状況を捉え、  
将来の発症リスクを予測できる唯一の血液検査です。



# LOX-index 検査結果表

脳梗塞・心筋梗塞発症リスクは **中** です。

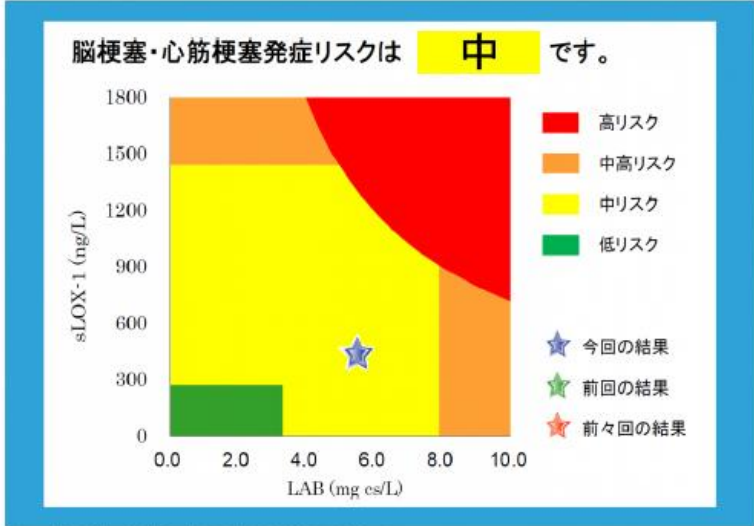


- ① 採血
- ② 検査データ解析
- ③ 検査結果の提供：3週間後

★ 氏名  ★ 受診日

★ カルテID  ★ 性別  ★ 年齢

総合評価グラフ



※ リスク評価検査の検査結果であり、医学的な診断結果ではありません。

総合評価コメント

血管障害リスクが高めで注意が必要だと言えます。LABが高くなる原因である『酸化LDL』は、生体内で活性酸素が発生することで、正常なLDLがサビ付き生成されます。サビ付きを抑える方法は3つあり、活性酸素の発生を抑制する事と活性酸素への抵抗力を高める事のほかに、生活習慣病などによる炎症を最小限に抑える必要があります。

LAB上昇の原因である活性酸素の発生を抑えるには、食生活の改善が第一です。また、喫煙、過度の飲酒、睡眠不足、精神的ストレスなど活性酸素の発生原因となる生活習慣の改善が重要です。

# キレーション点滴 治療実績

男性 54歳 LOX-index値

